

マンホール入孔時における 落下防止装置 固定具

- マンホールの入出孔口に設置した工事用屏風の2カ所に、取付けが簡易・軽量の固定具(開発品)を設置することで、入出孔時の落下防止を図ります。

現状と課題

- 現在、MH内作業に於いては落下防止装置未装着の状態で行入し実施されている。
- 「平成30年第1回全国土木業務改善連絡会」に於いて、入孔に際しての落下防止装置装着の指導がなされた
- 他通信建設会社による開発品はあるが、重量物で施工現場への搬送や組み立てに、稼働と時間を費やしている。



＜他社・開発品＞

改善の内容

- MH入孔口に設置した工事用屏風の2カ所に固定具を設置し固定する
- 軽量の固定具で取付けが簡単。

＜安全柵(屏風)へ固定した状態＞



効果・特徴

- ① 屏風は常に施工現場で使用するものであり、現状の準備作業工程を増やさない。
- ② 他社開発品に比べ、個別の搬送・設置機材が不要。
- ③ 軽量の固定具で取付けが簡単。



技術総合センター
☎ 096-285-1303

【製造・販売】 九州電機工業株式会社
☎ : 096-277-1605

